

ご参考

2015年2月27日

セブン&アイ本部 総合受付イメージを刷新 「セブンの森」間伐材を活用した CSR・環境広報コーナーを設置 ～待合いスペースのお客様用ベンチも間伐材を使ったものに変更～

株式会社セブン&アイ・ホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長<COO>：村田 紀敏）は、3月2日（月）より、本部ビル2階にある総合受付フロアのイメージを刷新いたします。

総合受付フロアに、一般財団法人セブン-イレブン記念財団、長野森林組合等と協働で保全活動を実施している「長野セブンの森」の間伐材を活用した広報什器を設置し、CSR活動、環境への取り組みについてパネルや映像でご紹介いたします。また、お取引先様はじめご来社されるお客様にご利用いただく待合いスペースにつきましても、同間伐材を使用したベンチを設置いたします。

弊社では、「長野セブンの森」から伐採した間伐材を活用した容器による環境配慮型商品をグループPB商品「セブンプレミアム」として販売するほか、グループ内の店舗資材や事務備品等としての使用を進めております。

（ご参考：こうした取り組みが評価され、このたびフジサンケイグループが主催する「第24回地球環境大賞」において『フジサンケイグループ賞』を受賞することとなりました）。

セブン&アイは、国産木材の活用促進、健全な森林育成や地球温暖化防止に繋がる活動を継続するとともに、環境等の取り組みに関する情報発信を強化してまいります。



セブン&アイ本部ビル2階 総合受付フロアイメージ（3月2日～）

以上